

FD

プログラム番号 2901D

はじめましょうアクティブラーニング

ー橋本メソッドの事例からー

■講師



金西 計英
(徳島大学 大学開放実践センター・教授)

徳島大学教育学部卒業。鳴門教育大学大学院学校教育研究科修了。2000年、博士(工学)を徳島大学より取得。関西学院大学、金沢工業大学、四国大学を経て、1999年より徳島大学へ。2009年より徳島大学大学開放実践センター教授。大学における e-Learning の開発、および運用に取り組む。また、高等教育における ICT 活用の授業開発について、実践という観点から取り組む。

■プログラム概要

アクティブラーニングの効果は広く知られるようになってきました。しかし、アクティブラーニングを実施するのは敷居が高いと感じられます。独りで、授業のフレームワークを開発するのは困難です。そこで、このプログラムはワークショップ形式で、「橋本メソッド」と呼ばれるアクティブラーニングを、実際に体験しながら学んでいきます。一つの枠組みを知ること、自らの授業にあった形へアレンジは容易になると思います。「橋本メソッド」はゲーム性を取り込んだ、大人数向けのアクティブラーニングの形式です。

1. 橋本メソッドの紹介(徳島大学での事例紹介)
2. グループを作ろう
3. グループで作業してみよう
4. グループで発表しよう
5. 作業の振り返り

■主な受講対象

教員(グループワークを授業に取り入れたい方)、および教務系の職員

■本プログラムの到達目標

1. 授業にグループワークを導入する効果を説明できる
2. 授業にグループワークを導入する仕方を説明できる
3. 授業でのグループワーク実施の手順を説明できる

■日時・会場・受講定員

日時 : 平成26年8月29日(金)10:00~12:00
会場 : 高知大学 朝倉キャンパス 共通教育3号館 310番教室
定員 : 40名